

一般質問

市民理解が得られる
財政健全化の施策を

問 厳しい財政状況の中、財政健全化に向け、市民サービスの縮小などが挙げられているが、その取り組みに当たっ

て、市民ニーズをどう捉え、施策の取捨選択をするのか。

答 市民ニーズを的確に捉えるとともに行政評価等を踏まえ、事業の再構築を行いながら、より有効な事業に限られた財源を重点投下したい。

絵本ギャラリーは
後悔のない施設に

問 動物園の駐車場が有料となり、入園料も値上げしたときの影響をどう考えるのか。

答 駐車場の整備等を税金で賄うことも含め、他都市の状

況等も見ながら検討したい。

問 ガバメントクラウドファンディングの寄附金で、動物園内を絵本の世界に演出すると計画されているが、動物園が現在取り組んでいるコンセプトと一致しているのか。

答 看板等での案内が、絵本の世界のイメージにつながるよう指定管理者と協議したい。

再発言 指定管理者や協力者のためにも、絵本ギャラリーの効果的な整備について、精査・検討し、情報を公開しながら取り組んでほしい。

地域振興に
配慮した物品購入

問 印刷物購入の安価入札が続けば、市内業者は雇用促進どころか倒産、廃業へ追い込まれてしまう。市内中小企業

支援育成のためにも、最低制限価格制度の早期見直しを。

答 近年の需要低迷による低価格での落札が続けば、印刷業者の衰退を招くとともに、今後の良質で安価な調達が懸念されるため、市内業者に優先発注でき、契約内容が確実に履行されるよう、最低価格の導入を含め検討している。

西鉄観光列車の対応と
大牟田駅西口の利便性向上

問 平成31年3月、西日本鉄道の観光列車が運行開始され

るが、本市の対応は。また、大牟田駅西口駅前広場等の利用と利便性向上への見解は。

答 観光協会等、多くの団体と連携し、近代化遺産を含む市内観光ルートや、荒尾市や山鹿、平山温泉をめぐる広域観光ルート等の協議を行っている。駅西口の利便性向上については、観光案内機能の充実や賑わいの創出を初め、トイレの改修などの環境整備や乗客に対するおもてなし対応、利用促進に向けた取り組みの提言等を踏まえて進めたい。

2019年度版
財政健全化計画の策定を

問 財政構造強化指針の改定で示された収支試算では、平成35年度に20億円の累積赤字になる。前回の財政危機の時

にできる対策はやってきたので、今回の方が状況が厳しいと思うが市長の認識はどうか。

答 今後は市民の皆さんの理解もいただき、行政サービスの縮小も考えざるを得ない。

問 来年度予算提出の時に2019年度版財政健全化計画を示してはどうか。

答 今後は、強化指針に基づき、毎年度の予算編成の中で具体的に取り組んでいく。

若者が働きたいと思う
職場・産業を取り込む戦略を

問 有効求人倍率では、雇用は足りているが、まだ新卒の若者が働きたいと思う職場が不足しており、ITやAIなど今後伸びる産業の取り込みについて、戦略的な産業政策が必要と思う。今後の産業育成、企業誘致の考え方は。

答 環境・リサイクルをはじめ、新エネルギー関連産業の導入等に取り組んでいる。他にも、化学工業や機械器具製造業の育成・誘致を図りたい。さらに、宿泊施設の誘致も調査検討したい。